

### 三栗 寛士 (3年)

牧野がケガをした場合出場する確率が高いのは三栗だろう。U-17 でキャプテンも務めたことがある期待のキーパー。



### 牧野 利昭 (4年)

昨年はケガに泣かされ、出場機会が少なかったが今年は主将としても守護神としても活躍が期待される。

# GK

昨年ゴールを守り続けた太が抜け、今年は牧野が復活。一昨年の試合出場回数(29試合)を考えると経験は豊富だ。他にも最終学年になる栗原慎太郎、高校時選手権B16 に貢献した山内達夫(1)など牧野の座を狙う選手は多数いる。

# DF

### 桑原 靖 (4年)

冷静な判断でディフェンス陣を統率。今期は副キャプテンを務める。鈴木、小林の穴を埋め、ディフェンスリーダーとなれるか。



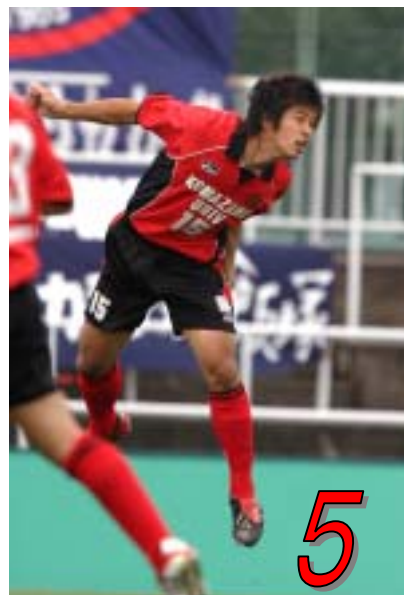
### 小椋 慶一 (4年)

足元が柔らかく時折見せるロングフィードで攻撃の起点となる。未だ公式戦出場はないが練習では右SBを務めるなど首脳陣の期待は高い。



### 筑城 和人 (3年)

1年生の頃からの不動の左SB。果敢なオーバーラップは見るものに感動を与える。その正確なクロスから多くの得点がうまれるだろう。



### 廣井 友信 (3年)

怪物・平山にも競り勝つほど、ヘディングに絶対的強さを持つ。セットプレーではゴール前にあがり、得点も狙う。

# MF

### 新川 真之介 (3年)

昨年、ケガから復帰し念願のリーグデビューを果たす。高速ドリブルを武器に攻撃にアクセントを加える。サイド攻撃を展開するに当たって新川の存在は欠かすことができない。

絶対的存在だった駒大のボランチ中後が抜けた穴は大きい。今年の中盤はどうなるか。昨年から活躍を見せている鈴木、宮崎のほか、今年是最上大輝(4)、八角剛史(2)、期待の新加入、佐藤涼介(1)などが層を持たせる。



### 石井 晃一 (4年)

守備の1対1に強く、オーバーラップから決定機も創出する。右サイドに入ることが多く、小林亮の抜けた今期はポジション奪取に全てをかける。

鈴木、小林、大澤が抜けてもディフェンス陣の層は厚い。石井は開幕戦スタメンが予想される。他には体格に恵まれた浅野浩一(3)、正確なキックの塚本泰史(2)、新加入の鈴木寿毅(1)などがスタンバイしている。

